



毎週月曜日更新

カタカタ通信

第245号

2026年9月7日

「拡大しました！」

新学期が始まりましたね。まだまだ残暑は続きそうですが、天空の里周辺では、ツクツクボウシの鳴き声がにぎやかに聞こえてきます。

今回は夏休みに行った「草むら拡大！ふしぎ探検隊」をご紹介します。天空の里のまわりの“草むら”で見つけたものを、顕微鏡で拡大して観察してみよう！というイベントです。



どんな風に見えるかな？



拡大前に観察してみよう

まずは自分が拡大して見たいものを集めます。落ち葉やセミの抜け殻、アカツメクサやワルナスビの花やツンツンした葉っぱ、つぶつぶがついた葉っぱの先、クモの巣などなど…、あっという間にたくさんのものが集まりました！ついでに見つけた大きな幼虫や小さなカナヘビも虫眼鏡で観察しました。

観察するものを選んで、いざ拡大してみると、「わー！毛がある！」「穴だ！ぼこぼこしてる！」「黒いのに黒くない！」「ふわふわ！」「透明に見える！」…と、植物やいきものにはいろいろな形やつくりがあることがわかり、たくさんの発見がありました！

今回拡大してみたものは、身近なところにあっても、普段はあまり気にしないようなものばかり。見慣れているものでも、よーく見たり、一部分を拡大したりして見方を変えてみると、いつもと違う部分を発見することが出来ました。

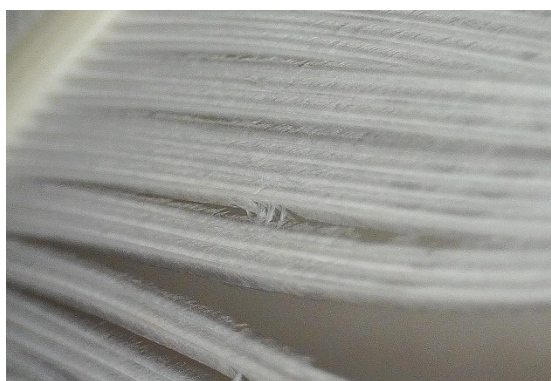
みなさんもぜひ身近な自然や身の回りのものを、違う角度で見てくださいね。普段は気がつかない発見があるかもしれませんよ！



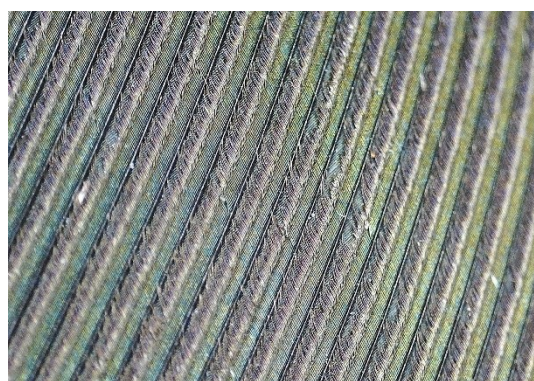
セミの抜け殻にも「毛がある！」



足も毛！背中側はツルツル？



コウノトリの白い羽根



黒い羽根が…黒くない！？

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：寺内